

第2回観光振興審議会の運営方法について

1 会議方法

「ワールド・カフェ」方式※を参考にしたグループ別意見交換

※「ワールド・カフェ」方式とは

4～5人単位の小グループで、メンバーを交替しながら話し合いを続けることにより、参加者全員が話し合っているのと同じ効果が得られる手法です。

2 目的

新たな観光振興基本計画の策定の材料となるキーワード、事柄の洗い出し
自由な話し合いによる課題や提案の共有化

3 意見交換のテーマ

第1フェーズ：「長野県観光のたな卸しと将来ビジョン」について

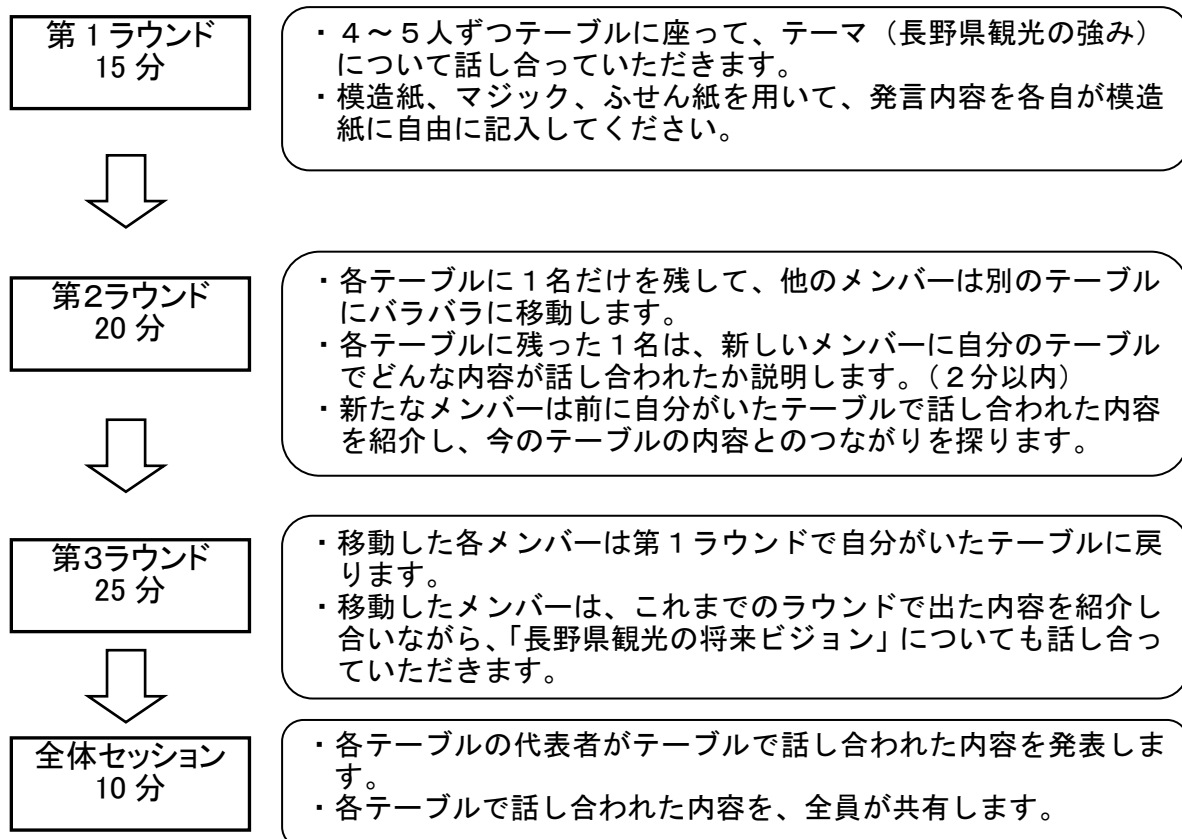
～資料2「4 長野県観光の強み」、「5 長野県観光の将来ビジョン」
をテーマとする話し合い～

第2フェーズ：「第1フェーズからみえる取組分野別の方向性」について

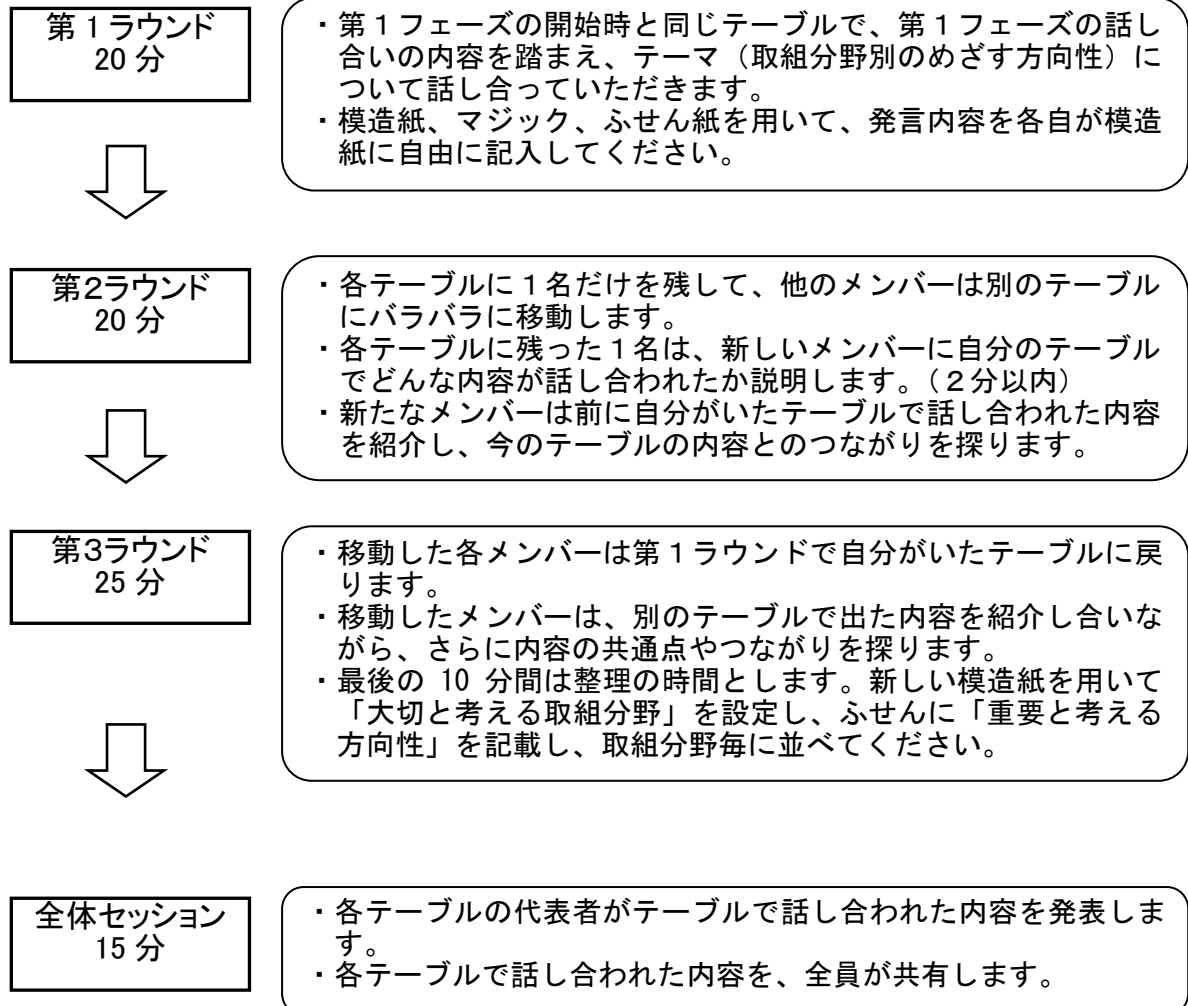
～資料2「6 取組分野別のめざす方向性」をテーマとする話し合い～

4 話し合いの順序

(1) 第1フェーズ



(2) 第2フェーズ



※ 話し合いに当たっては、以下の事項にご留意ください。

- (1) テーマに意識を集中して話し合う。
- (2) 自分の考えを積極的に発言する
- (3) 話は短く、簡潔に
- (4) 相手の話に耳を傾ける。
- (5) アイディアをつなぎ合わせてみる。
- (6) お互いに耳を傾けて、深い洞察や問いを探す。
- (7) 模造紙には、メモや図、絵など自由に書き込む。